

# 東日本大震災が発生してから来月で3年になります

あらためて、この機会に震災を振り返り、家族や近所で地震や津波に対する日ごろからの備えなどを確認しましょう。



## 1. 日ごろからの備えは・・・

### ○近所とのコミュニケーションが重要です

東日本大震災などの大規模災害発生時では、防災関係機関の対応は限度があることから、近所同士の助け合いが重要です。町内会活動への参加やあいさつなど、日ごろから近所で気軽に声をかけ合いましょう。

### ○連絡方法や避難経路などの確認を行う

携帯電話やメールの不通を想定し、家族や近所で連絡方法（公衆電話の設置場所の確認や災害用伝言ダイヤル「177」の利用など）や避難場所、避難経路を決めておきましょう。

### ○住宅の耐震化や室内の安全対策を行う

地震の対策として住宅の耐震化や照明器具の落下防止、家具の転倒防止など室内での安全を確保しておくことが大切です。寝室や出入り口付近には、家具などは置かないようにしましょう。

### ○非常持ち出し品を準備する

最低3日分の食糧や水の用意、最低限の必要品を準備した非常用持ち出し袋の保管場所を家族で決めておきましょう。また、日ごろから服用している薬がわかるお薬手帳なども手元に置いておきましょう。

## 2. 地震が起きたときは・・・

### ○まず身を守る行動を行う

まずは、自分自身の安全を図ることが重要です。あわてず落ち着いて、テーブルなどで身的安全を確保し、揺れが収まってから火気の点検や近所への声掛けを行います。



### ○正確な情報を収集する

同報系防災行政無線からの放送やFMベイエリア（78.1kHz）など、テレビ、ラジオ（電池式）などを活用し、正確な情報収集を行います。同報系防災行政無線が放送された内容は、☎364-1260で確認できます。

### ○迅速な避難を行う

津波警報などが発表された場合には、直ちに高台へ避難してください。大きな地震で避難が必要になった場合は、近所の人と集団で行動しましょう。自動車での避難は交通渋滞が発生することから徒歩が原則です。また、避難所では皆さんが被災者です。積極的に避難所運営に参加し、助け合いましょう。

本市では、町内会、自主防災組織などを対象に「防災研修会」を開催しています。ご都合に合わせて開催しますので、ぜひ、お声がけください。

**問** 市民安全課防災係  
☎364-1111（内線245）

## 平成26年度市立保育所非常勤職員募集

	職種	勤務時間	資格条件
①	保育士	土7時間45分（7:30～17:15）	保育士資格
②	保育士	平日①4時間（15:15～19:15） 平日②3時間（16:15～19:15）	保育士資格
③	保育士	月～土2時間（7:30～9:30）	保育士資格
④	用務員	7時間（月～土の間の5日間） （8:30～17:00の間）	無
⑤	調理補助	月～土3時間（8:30～11:30）	調理経験者

- 雇用期間 平成26年4月1日～平成27年3月31日
- 雇用人数 ①～⑤ 若干名
- 勤務場所 市内の市立保育所（5カ所のいずれか）
- 募集期間 2月1日(土)～2月14日(金)
- 選考方法 一次選考：書類審査 二次選考：面接
- 申し込み 所定の申込書（子育て支援課で配布）・保育士は保育士証の写しまたは卒業見込証明書を持参のうえ、下記まで。

**問** 子育て支援課保育係（壱番館1階）  
☎353-7797（内線713・714）



## 放課後児童（仲よし）クラブ 指導員募集

共働きなどで、下校後保護者が家にいない学童を保育する仕事です。

**問** 藤倉児童館 ☎366-3003

- 雇用期間 平成26年4月1日～平成27年3月31日
- 雇用人数 若干名
- 勤務場所 市内仲よしクラブ
- 募集期間 2月5日(水)～2月6日(木)（9:30～12:00）
- 応募資格 不問（保育士・幼稚園教諭・小中学校教諭・児童厚生員資格があればなお良）
- 申し込み 履歴書を持参のうえ、児童館まで。